

名譽教授馬場啓之助著作目録抄

一、著書・編著・訳書

- 『歴史意識』v十二二九ページ、刀江書院 昭和十一年七月  
『ジョン・ステュアート・ミル』v十二七二ページ、東洋経済  
二十二年一月  
『蚕糸業の経済的分析』序論「蚕糸業をめぐる三つの問題系列」  
一七七ページ、第一章「蚕糸業の動向」八一九三ページ、第二  
章「製糸業の動向」九四一―一三〇ページ、第四章「蚕糸業合理  
化の条件」四九八―五三七ページ、農業総合研究所、日本評論  
社 二五年二月  
『経済学の哲学的背景』v十二八八ページ、同文館 二六年九  
月  
『日本農業読本』初版二八年二月、第四章「蚕糸経済と蚕糸  
経営」九二―一五五ページ、第九章「農業金融」二〇五―二三  
〇ページ、新版三九年二月 第一章「農業問題の諸相」三一  
二六ページ、第三章「農業経済の歩み」五一―七二ページ、東  
洋経済  
『経済学初歩』iv十二五二ページ、同文館 二九年九月  
『農村経営論』第一章「農村の経済と社会」三―四三ページ、  
第二章「農村経営の概念と問題」四四―六六ページ、第三章  
「日本の経済と農村」六七―九八ページ、第四章「農村計画の  
回顧と反省」九九―一二七ページ、東洋経済 三〇年七月  
『経済学方法論』vi十二二〇ページ、春秋社 三一年四月  
『経済思想』viii十二九〇ページ、評論社 三三年五月  
『貿易―日本経済の分析』vii十二一七ページ、春秋社 三四  
年九月  
T・W・シュルツ『農業の経済組織』xvi 十四八〇ページ（川野  
重任氏と共監訳）農林水産業生産性向上会議・中央公論社 三  
三年七月  
『近代経済学方法論』v 十二五八ページ、勁早書房 三五年一  
月  
『フィリップスの金融と資本形成』「報告の要旨」三一―二二ペー  
ジ、第一章「国民経済の金融的側面」一三―六八ページ、アジ  
ア経済研究所 三六年三月  
『マーシャル―近代経済学の創立者』viii 十二七四ページ、勁  
草書房 三六年一〇月

『農業近代化と農業共済のあり方』第一章「農業近代化の課題」  
 一―五二ページ、全国共済農業協同組合連合会 三六年一月  
 『フィリップスの経済開発』「報告書概要」一―一五ページ、第  
 一章「経済開発の背景」一七―八二ページ、アジア経済研究所  
 三七年三月

『国民生活の構造分析』第一章「研究の概要」一―三〇ページ、  
 第二章「生活構造指数の解釈」三一―四一ページ、第七章第二  
 節「マーガレット・ヘーグット」農村生活水準の地域的比較  
 ——計量社会学的測定」一二六―一三四ページ、国民生活研  
 究所 三八年二月

『物価上昇の要因と安定対策』「要旨と提言」一―一四ページ、  
 「総説・物価問題の特徴」一五―四五ページ、日本経済調査協  
 議会 三九年二月

『食糧管理制度の分析』「要旨と提言」一―一〇ページ、第一  
 章「食糧管理制度の問題点」一一―三七ページ、第三章第一節  
 「米の需要動向」五七―六七ページ、第五章「食管への財政負  
 担の意義」一一―二三ページ、産業計画会議 四〇年三月  
 『マーシャル・経済学原理』第I分冊 xxxiii: 一二七三―  
 (監修者中山伊知郎氏の序文を含む)、第II分冊 xvi: 十三五三―  
 三、第III分冊 xvii: 十三四八―三、第IV分冊 xix: 十三七七―  
 三、東洋経済 四〇―四二年

『社会科学としての経済学』v: 十二六八―三、春秋社 四四  
 年四月

『農業近代化への道』x: 十二三〇―三、序に代えて i―vi

ページ、東洋経済 四五年九月

『近代経済学史』vi: 十三二七―三、東洋経済 四五年二月

『D・デュロイ・不完全競争の理論——一つの根本的な再構成』

x: 十二二一―二、沖田健吉氏と共訳、東洋経済 四六年四月

二、論文(1) 初期の論文

「ハンス・フライアにおける現実科学の論理」『思想』第二二五  
 号、岩波書店 昭和七年

「社会構造と歴史的秩序」『思想』第一三一号、八年

「精神科学と社会学」『社会学哲学社会科学評論・第1輯』二四三  
 一―二六四ページ、岩波書店 八年

「文化総合」と社会的主体」東京社会科学研究所年報第一輯  
 『社会科学と社会学』七一五―七八一ページ、刀江書院八年

「技術と経済——技術的理性の悲劇」『社会学評論』創刊号、同  
 文館 九年

「日本における経済社会学の問題」『社会学評論』第四号、一〇  
 年

「シエストフ論」『社会学評論』第五号 一〇年

「経済学の成立における自然法の問題」『社会学評論』第六号、  
 一〇年

「経済価値論と経済哲学」『理想』一〇年一〇月号、理想社  
 「価値哲学と世界観学」『社会学評論』第号、一〇年

「歴史の問題・それに対する二つの方法」『世界文化』第一、第  
 二、第三号、世界文化社、一〇年

(97) 名譽教授馬場啓之助著作目録抄

- 「価値哲学」三木清編『現代哲学辞典』六八―七四ページ、日本評論社 一一年
- 「歴史哲学の歴史性」『饗宴』一の一、刀江書院 一一年
- 「悪の觀念——倫理学的と歴史哲学的」『饗宴』一の三、一一年
- 「田辺哲学と人間学」『饗宴』一の四、一二年
- 「ショペンハウエル論」『饗宴』一の五、一二年
- 「貨幣の哲学的考察——左右田とジンメル」『理想』一二年二月号、四八―六〇ページ
- 「歴史と倫理」『二橋論叢』三の二、三三―四七ページ、一四年二月
- 「価値論」三木清編『新版・現代哲学辞典』五六―六二ページ、日本評論一六年
- 「共同社会と利益社会」三木清・中山伊知郎・永田清編『社会科学新辞典』七二―七六ページ、「社会法則」同書二二―二二九ページ、河出書房 一六年
- 「華僑送金」東亜研究所編『支那の貿易外収支』第六章（貴島克己・南部農夫治両氏と共同）二八七―三四四ページ、「海運関係収支」同書第七章三四五―三八五ページ、東亜研究所 一七年一月
- 「アメリカ産業動員と優先性の問題」『二橋論叢』一の一、一八―三九ページ 一八年一月
- 「米国の対比経済政策と比島経済の交遷」比島調査委員会編『比島調査委員会報告・経済編』第二章一―五九ページ、「比島経済力の分析」同書第四章一―三八ページ、一八年九月
- 「米国の対比分割政治」『科学思潮』一九年二月号 六七―七三ページ、科学思潮社
- 「米国の総動員機構」東亜研究所編vi―二九〇ページ、一九年三月
- 三、論文(2) 昭和二〇―三〇年
- 「日本貿易と産業」『農業総合研究』創刊号七八―一五五ページ、農業総合研究所 二二年一月
- 「貿易と農村」『農政評論』一の二、二―一ページ、毎日新聞、二二年二月
- 「国民所得における農業所得の地位」『農業総合研究』二の二、一五―一七ページ、二三年四月
- 「ミルの科学方法論」『哲学評論』三の七、二二―二七ページ、民友社 二三年九月
- 「イギリス社会学」東京社会科学研究所編『社会学史』一七一―二二一ページ、実業の日本社 二三年一〇月
- 「経済学方法論——文献解説」東京社会科学研究所編『社会学』I、九四―九八ページ、同文館 二三年一月
- 「外資導入と農村の将来」『農政評論』二の二、一三一―一九ページ、二三年二月
- 「外資導入と日本農業」『農業総合研究』三の一、一―八〇ページ、二四年一月
- 「過渡期の経済学——ミルとその時代」『思索』二四年二月号、一八―二七ページ、思索社

- 「為替再開と農業」『農業問題』第七号、五四―六五ページ、日本農村調査会 二四年六月
- 「為替問題と農産物価格」『農業経済研究』二四年七月号、一九ページ、岩波書店
- 「蚕糸業合理化の条件」『農業総合研究』三の四、一―二二ページ、二四年一〇月
- 「価値哲学」哲学評論編集部編『現代哲学サイクロペディア』一七―二五ページ、「経済哲学」同書四六―五〇ページ、民友社 二四年一月
- 「大田可夫著『イギリス社会哲学の成立』」『一橋論叢』二二の六、七一―七八ページ、二四年二月
- 「農産物公定価格体系をめぐる諸条件」『農業総合研究』四の一、一―四一ページ、二五年一月
- 「世界の食糧事情と輸入力形成の条件」農業復興会議編『日本農業転換の基調』上編一―五八ページ 二五年五月
- 「食糧輸入貿易の転換とその影響」『農業と経済』二五年六月号、三一―〇ページ、川崎出版社
- 「食糧政策の経済的環境」『農業総合研究』四の三、一―三九ページ、二五年七月
- 「価格バリエティと所得バリエティ」『物価時報』四の八、二二―二二ページ、物価庁 二五年八月
- 「農業における所得バリエティ方式」『農業総合研究』四の増刊、一―三七ページ、二五年九月
- 「経済哲学における杉村学説」杉村記念会編『経済哲学の諸問題――杉村広蔵博士追憶記念論文集』一―四一ページ、新紀元社 二五年二月
- 「世界の食糧政策と日本」『地上』五の七、五四―五九ページ、家の光 二六年七月
- 「米価算定方式への反省」『食糧管理月報』三の八、食糧庁、二六年八月（本稿は米価審議会編『米価算定方式』二九〇―三〇七ページ、食糧庁刊 二七年一月に再録）
- 「米麦の価格調整方式についての覚書」農業改良局研究部編『米麦統制撤廃問題に関する資料』二六年二月
- 「農産物価格政策の構図」『農業総合研究』六の一、四二―一〇〇ページ、二七年一月
- 「農業金融の性格」『貯蓄時報』第二二号、二二―三四ページ、日本銀行 二七年二月
- 「食糧政策の転換と組合金融の問題」『農業総合研究』六の二、一―九二ページ（中山誠記、穴戸寿雄両氏と共同）二七年四月
- 「食糧政策の転換と消費者家計」農業復興会議編『食糧政策・その転換と帰結』第三章 五一―八一ページ、「食糧政策の転換と流通秩序」同書第四章 八二―一〇四ページ、二七年六月
- 「農産物・価格の予想と安定」『農業総合研究』六の三、四五―一一二ページ、二七年七月
- 「貿易乗数と交易条件」『経済研究』四の二、九一―九七ページ、一橋経済研究所・岩波書店 二八年四月
- 「日本の貿易」森田優三その他編『日本の経済』第五章 一―三一―三七ページ、春秋社 二八年四月

- 「貿易利益の分析」『農業総合研究』七の四、一四八ページ、二八年四月
- 「食糧——その需給と貿易」東畑精一編『日本の農業』第一章、一二五ページ、「農産物の市場と金融」同書第五章、一〇五—一二九ページ、春秋社 二九年六月
- 「日本貿易の役割」都留重人・大川一司編『日本経済の分析』第一卷第六章、二七—二九六ページ、勁草書房 二九年八月
- 「経済学の応用とその方法的反省」『一橋論叢』三二の二、一—二〇ページ、二九年八月
- 「所得目標と価格方式」『農業経済研究』二六の二、五二—五九ページ、岩波書店 二九年八月
- 「地域性の探求」『農業総合研究』九の一、三九—七二ページ、三〇年一月
- 「貿易国の食糧問題」高垣寅次郎編『日本の貿易政策』第六章、一二七—一六一ページ、有斐閣 三〇年五月
- 「農業所得の分配構造」『農業総合研究』九の三、一—四八ページ、三〇年七月
- 「経済の構造と農業」『農林金融』八の九、二—五ページ、農林中金 三〇年九月
- 「食糧価格統制の展開」食糧庁編『食糧管理史・価格編』第三章、九五—一九二ページ、食糧庁 三〇年三月
- 「一橋学問の伝統と反省・哲学」『一橋論叢』三四の四、三一—三二二ページ、三〇年一〇月
- 「農地改革と農業所得」農地改革十周年記念事業会『農地改革一〇年』四三—五九ページ、三〇年九月
- 「経済学方法論史」中山伊知郎(代表)編『経済学大辞典・Ⅲ』二八五—二九六ページ、「左右田喜一郎」同書、三一八—三一九ページ、「経済文化」同書、五七三—五八三ページ、「経済意識」同書、五八三—五九〇ページ、東洋経済 三〇年一二月
- 四、論文(3) 昭和三一—四七年
- 「農業における分配率」中山伊知郎編『賃金基本調査』一四二—一七九ページ、東洋経済 昭和三二年一月
- 「貿易の発展と農業」東畑精一・大川一司編『日本の経済と農業——成長分析』第一章第三節、五九—七八ページ、「農地価格と分配率の趨勢」同書第六章第一節、二六〇—二八〇ページ、「分配構造の変化」同書第六章第二節、二八〇—三〇三ページ、岩波書店 三一年三月
- 「食糧需給の動向」食糧庁編『食糧管理史・需給編総論』第三章 一〇三—一七八ページ、食糧庁 三一年三月
- 「都市農業経営論」『市民講座』八八—一〇〇ページ、全国市長会 三一年三月
- 「貿易構造と農業構造」東畑精一・川野重任編『日本の経済と農業——構造分析』第三章、九四—一二〇ページ、「農業の地域構造」同書第六章 二六—三〇七ページ、岩波書店 三一年一二月
- 「経済形態の動態分析」『一橋論叢』三六の六、一—二〇ページ、

- 三一年二月  
 「経済哲学の現代的課題」『理想』三二年二月号、一一二ページ、理想社
- 「外国貿易と人口問題」南亮三郎(代表)編『人口大辞典』四五—四九九ページ、平凡社 三二年七月
- 「社会と個人の経済哲学」『一橋論叢』三八の二、一一八—一二二、三二年八月
- 「近代経済学的方法的視野」『理論経済学』八の三、四、一三一—一七二ページ、東洋経済 三三年二月
- 「Japanese Gains from Trade, 1878—1932, *Annals of the Hitotsubashi Academy*, Vol. VIII No. 2, April 1958, pp. 127—142
- 「経済学の潮流 I 近代経済学」山田雄三、板垣與一、木村元一編『経済学の学び方』二五—五四ページ、白桃書房 三三年四月
- 「社会科学としての近代経済学」『一橋論叢』三九の六、一一—一九ページ、三三年六月
- 「経済発展の思想と理論」中山伊知郎博士還暦記念論文集『経済の安定と進歩』七九—九四ページ、東洋経済 三三年九月
- 「貿易国の農業問題」『一橋論叢』四〇の五、四一—六六ページ、三三年十一月
- 「アルフレッド・マーシャル」『一橋論叢』四一の四、四六—六一ページ、三四年四月
- 「経済形態と経済組織」東畑精一博士還暦記念論文集『経済発展と農業問題』一八一—三四四ページ、岩波書店 三四年四月
- 「日本貿易の利益」一橋大学一橋学会編『日本経済の特質』第五章、一一三—一四一ページ、春秋社 三四年四月
- 「日本経済における農業の役割」中山伊知郎編『日本経済の解明』第九章 二三七—二四九ページ、東洋経済 三四年六月
- 「基本文献解題 R. F. Harrod, *Towards A Dynamic Economics*. (London, 1948)」『一橋論叢』四二の二、三〇—四七ページ、三四年七月
- 「Balance of Trade and Economic Growth in Japan, *Annals of the Hitotsubashi Academy*, Vol. X No. 1, August 1959, pp. 37—63
- 「フィリッパンの砂糖」農林水産業生産性向上会議編『世界の砂糖 I』一一六—八ページ、三四年九月
- 「クヌット・ウィクセル」『一橋論叢』四三の四、八九—一〇八ページ、三五年四月
- 「経済組織と社会効用」『一橋論叢』四四の一、三七—五六ページ、三五年七月
- 「需要構造」有沢広己・東畑精一・中山伊知郎編『経済主体性講座』第一巻「経済 I」七八—一一五ページ、中央公論社 三五年八月
- 「農業所得の成長」経済審議会長期経済展望部会編 五二七—五三八ページ、三五年十一月
- 「農業経済の長期展望と発展要因」『農林金融』一四の三、三一—六六ページ、農林中金 三六年三月

- 「農業所得の成長分析」『一橋論叢』四五の五、一九一三八ページ、三六年五月
- 「基本文献解題 B. Higgins, *Economic Development* (New York, 1959)」『一橋論叢』四五の六、五四―七二ページ、三六年六月
- 「高成長下の米価のあり方」『エコノミスト』三九の二六、三〇―三四ページ、毎日新聞 三六年六月
- 「食糧管理制度の改正をめぐる」『食糧管理月報』一三の一一、一一―一五ページ、三六年一月
- 「農業金利の適正水準」『農林金融』一四の一二、四―九ページ、農林中金 三六年十二月
- 「Dynamic Analysis of Agricultural Income in Japan, *Hitotsubashi Journal of Economics*, Vol. II No. 2, March 1962, pp. 1―15.
- 「ジョン・ステュアート・ミル」『一橋論叢』四七の四、四〇―五七ページ、三七年四月
- 「工業化による農業近代化の明暗」『農業と経済』二八の六、一〇―一五ページ、三七年六月
- 「経済発展と企業者機能」『理論経済学』一二の三、六〇―六三ページ、東洋経済 三七年六月
- 「農業観則の役割」『農林統計調査』三七年二月号、四―七ページ、農林統計協会
- 「福祉国家の問題」一橋大学一橋学会編『転形期の世界経済』第二章 三七一―六七ページ、春秋社 三八年三月
- 「杉村広蔵論」『一橋論叢』四九の四、六四―八九ページ、三八年四月
- 「新古典派の創立者マーシャル」大河内一男編『経済学を築いた人々』二五九―二八二ページ、青林書院新社 三八年一月
- 「イギリス経済学と経験論」田中美知太郎編『哲学大系』第五卷 五七―八二ページ、人文書院 三九年一月
- 「農業近代化の第二ラウンド」『地上』一八の二、六四―六七ページ、家の光 三九年二月
- 「物価、賃金、生産性」『中央労働時報』第四〇七号、二―二〇ページ（倍増計画中間検討作業・物価分析会提出研究論文拙稿）
- 「物価、生産性とコスト変動」を資料として添付、一〇―二〇ページ）労働協会 三九年三月
- 「ボヘム・バヴェルク」『一橋論叢』五一の四、六七―八四ページ、三九年四月
- 「マーシャル『経済学原理』ギルボウ編校訂版について」『経済研究』一五の三、二五〇―二五三ページ、一橋経済研究所 三九年七月
- 「農業近代化の忘れもの」『朝日ジャーナル』三九年八月九日号 二―一九ページ
- 「シュンペーターの理論」木村健康編『現代経済学のエッセンス』三三―四七ページ、へりかん社 三九年九月
- 「Food Control in Transition, *Rural Economic Problems*, Vol. 1 No. 2, November 1964.

- 「左右田喜一郎編」『一橋論叢』五三の四、四〇―五六ページ、四〇年四月
- 「イデオロギーからの解放」『一橋論叢』五五の一、一一―一九ページ、四一年一月
- 「福祉国家の理論的背景」『国民福祉政策の基本問題』一一二〇ページ 国民生活研究所 四一年二月
- 「物価、賃金、生産性」『労働委員会制度20周年記念論集』三六一―六〇ページ、全国労働委員会連絡協議会 四一年三月
- 「賃金争議と労使関係」黎明双書 第一四号、一一―一六ページ、四一年八月
- 「厚生経済学——その背景・展開および意義」大河内一男編『経済学史講座』第六章 二五七―二八七ページ、青林書院新社 四一年九月
- 「田口卯吉論」『一橋論叢』五七の四、二三―四二ページ、四二年四月
- 「経済成長と経済政策——医療制度の基礎として」『日本医師会雑誌』五七の二〇、一六七―一六七七ページ、四二年五月
- 「日本農業の将来に思う」『農業富民』三九の八、二四―三一ページ、四二年八月
- 「ゆたかな直観力——東畑精一先生」小泉明、宮崎義一編『日本経済を見る眼』二二―二三〇ページ、東洋経済 四二年九月
- 「逆ざや・高米価・低所得」『食糧管理月報』一九の二二、三一―六ページ、四二年二月
- 「現代の経済思潮」黎明双書 第三号、一一―二四ページ、四三年二月
- 「食糧管理制度の改善と改革」『農業構造問題研究』第三二号 二二―三四ページ、農政研究センター 四三年一〇月
- 「資本主義の逆説」黎明双書 第四二号、一一―二二ページ、四三年一月
- 「農産物価格の形成——その型と基準」『農業および園芸』四四の一、一一―五ページ、養賢堂 四四年一月
- 「経済成長と国民福祉」『社会福祉研究』第四号、三―七ページ、鉄道弘済会 四四年四月
- 「食糧管理特別会計」食糧庁編『食糧管理史・総論ⅠⅡⅢ』総論一第Ⅱ編第三章 二五三―三一八ページ、「食管制度——この段階の特質」総論Ⅲ第一章 一―七六ページ、食糧庁 四四年二月
- 「経済成長と物価安定」『中央労働時報』第四九八号、二―一〇ページ、労委協会 四五年四月
- 「ケインズ『自由放任と共産主義』」小泉明、宮沢健一編『ケインズ一般理論研究』第一巻、二六―二九三ページ、筑摩書房 四五年五月
- 「経済成長と物価安定」黎明双書 第六五号、一一―二三ページ、四五年一〇月
- 「経済成長の物価問題」『中央労働時報』第五八号、二―二〇ページ、労委協会 四六年一〇月



(103) 名誉教授馬場啓之助著作目録抄

「経済学の展開過程」増田四郎・馬場啓之助・都留重人・小泉  
明編『経済学ガイド・ブック』一八七―二〇八ページ、東洋経  
済 四六年一〇月

「近代化の日本の形態」黎明双書 第八四号、一―二三ページ、  
四七年五月